

TOKUSHIMA KENKOU SEIKYOU

私たちの看護

ひとりひとりを大切に
あたたかい看護・介護を、ともに!



徳島健康生活協同組合

医療福祉生協のいのちの章典

はじめに

日本生活協同組合連合会医療部会は「医療生協の患者の権利章典」「医療生協の介護」を策定し、事業と運動の質を高めてきました。これらの活動を引きつぎ、2010年日本医療福祉生活協同組合連合会（医療福祉生協連）が発足しました。

医療福祉生協は、いのちとくらしを守り健康をはぐくむ事業と運動を大きく広げるため、これらの成果を踏まえ、医療福祉生協連の設立趣意書の内容を基本にして「医療福祉生協のいのちの章典」（いのちの章典）を策定します。

「いのちの章典」は、憲法をもとに人権が尊重される社会と社会保障の充実をめざす、私たちの権利と責任を明らかにしたものです。

医療福祉生協とは

医療福祉生協は、地域のひとびとが、それぞれの健康と生活にかかわる問題を持ちよる消費生活協同組合法にもとづく自治的組織です。医療機関・介護事業所などを所有・運営し、ともに組合員として生協を担う住民と職員の協同によって、問題を解決するための事業と運動を行います。

医療福祉生協が大切にする価値と健康観

私たちは、近代市民社会の大原則であり、日本国憲法の基本理念である主権在民の立場に立ちます。私たちは、憲法13条の幸福追求権や9条の平和主義、25条の生存権を実現するため、主権在民の健康分野の具体化である健康の自己主権を確立します。

私たちが大切にする健康観は「昨日よりも今日が、さらに明日がより一層意欲的に生きられる。そうしたことを可能にするため、自分を変え、社会に働きかける。みんなが協力しあって楽しく明るく積極的に生きる」というものです。

私たちは、この価値と健康観にもとづき、医療・介護・健康づくりの事業と運動をすすめ、地域まるごと健康づくりをめざします。

いのちとくらしを守り健康をはぐくむための権利と責任

ともに組合員として生協を担う私たち地域住民と職員には、いのちとくらしを守り健康をはぐくむために、以下の権利と責任があります。

<自己決定に関する権利>

私たちは、知る権利、学習権をもとに自己決定を行います。

<自己情報コントロールに関する権利>

私たちは、個人情報が保護されると同時に、本人の同意のもとに適切に利用することができるようになります。

<安全・安心な医療・介護に関する権利>

私たちは、安全・安心を最優先にし、そのための配慮やしくみづくりを行います。

<アクセスに関する権利>

私たちは、必要な時に十分な医療・介護のサービスを受けられるように社会保障制度を改善し、健康にくらすことのできるまちづくりを行います。

<参加と協同>

私たちは、主体的にいのちとくらしを守り健康をはぐくむ活動に参加し、協同を強めてこれらの権利を発展させます。

2013年6月7日

日本医療福祉生活協同組合連合会 第3回通常総会にて確定



どんなん時も患者さんに
寄りそつ看護があります。

MIN-IRENに加盟しています。

徳島健康生活協同組合の事業所は、無差別、平等の医療と社会保障の充実を目指す全日本民主医療機関連合会（MIN-IREN）に加盟しています。全国に1,700ヶ所以上の加盟事業所を持ち、職員数は62,000人。“いのちの平等”を大切にしているから、入院の差額ベット代はいただきません。私たちは、MIN-IRENの一員として、以下のような看護を実践しています。

●**民医連看護の「3つの視点」**
患者さんの立場に立ち、患者さんの要求から出発し、患者さんとともにたたかう看護

私たち民医連の看護師は、「患者さんの立場に立ち・患者さんの要求から出発し・患者さんとともにたたかう」という3つの視点を大切に、人として患者・家族に向き合っています。一人ひとりの生活背景や労働の場面から病態をとらえる疾病観を持つことが基本にあるからこそできる看護です。その人の歴史を知ることで、価値観や想いに寄り添い、困難な状況と一緒に立ち向かっていく、それを「たたかう看護師」と表現しています。決して生易しいものではありませんが、共に喜びあえる輝きは宝石のようにキラキラしています。病んでいる身体も心も総合して観ていき、人間として人権を大切に考える仲間として、常に学びながら笑顔で働き続ける看護師であることをめざしています。

組合看護部長 認定看護管理者
松浦 智恵美

私たち民医連の看護師は、「患者さんの立場に立ち・患者さんの要求から出発し・患者さんとともにたたかう」という3つの視点を大切にして患者・家族と向き合っています。患者さんを生活と労働の場面から捉えるという基本姿勢の中、病院看護部として一つ一つの事例にこだわり、生き方や価値観に寄り添い、困難な状況と一緒に立ち向かっていく、それを「たたかう看護師」と表現しています。決して生易しいものではありませんが、共に喜びあえる輝きは宝石のようにキラキラしています。病んでいる身体も心も総合して観ていき、人間として人権を大切に考える仲間として成長していく事をめざしています。

徳島健生病院 看護部長
坂東 津貴子

少子高齢社会の到来により、医療情勢は激変を極めています。徳島も例外ではなく、病院の機能分化が一層進行し、大規模病院でじっくり腰をすえて重症急性疾患を治療するということが難しくなってきました。あと少し療養したら健康を取り戻したり、安定した在宅療養に移行できたりする方も少なくありません。ご高齢の方にとって特に厳しい状況になってきています。そのような逆風の中で従来通り、整形外科・眼科・外科の手術治療や急性期医療・救急対応にも全力で取り組んでいます。今後は大規模病院の後方支援の役割も果たしつつ、診療所や開業医の先生方との連携もいっそう強め、ひとり一人の方に最適の医療を提供できるようにしていきたいと思います。皆様方のなお一層のご支援とご協力をいただけますようよろしくお願いいたします。

徳島健生病院 院長
佐々木 清美

教育制度

新卒看護師研修



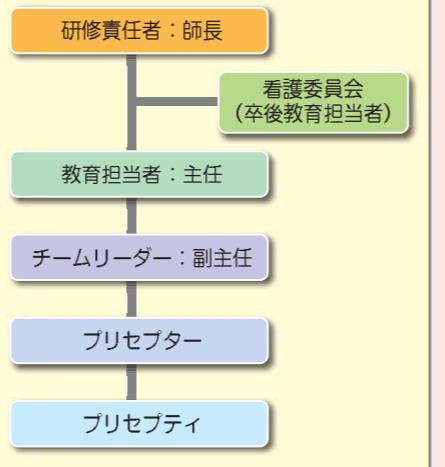
新人サポート体制

看護基礎研修要項に基づき、**クリニカルラダー**で段階的な研修を行っています。チェックリストと面接で確認しながら、個々のペースに合わせた目標達成を援助します。

新人看護師教育には**プリセプターシップ**を導入し、一人の新人看護師に一人の先輩看護師がつき、1年間指導します。また、師長をはじめ、スタッフ全員の協力を得ながら職場全体で見守り、育っていく体制をとっています。



研修システム体系



ひとりじゃないから
頑張れる！



集合教育

振り返りと学習度の確認
・新卒看護師、プリセプター
合同振り返り研修
・症例検討会

集合教育
・1年後教育（民医連）
基礎看護技術確認

集合研修（4月）

現場ですぐに役立つ基本的な看護技術を教えます。
 ・トランクスファー ・スタンダードブリコーション
 ・輸液ポンプの取り扱い ・輸液管理
 ・心電図とモニタリング ・看護と栄養
 ・薬剤について ・内視鏡検査について
 ・救急対応 ・電子カルテの操作
 ・人工呼吸器の取り扱い ・注射、内服業務について

OJT(On The Job Training)

スタッフの支援のもと、業務を通して経験を重ねます。

基礎看護技術確認

- 夜勤トレーニング（シャドウイング）
先輩看護師と夜勤業務を経験します。
- 基礎看護技術確認



- 看護部オリエンテーション
・看護部概要
- 集合教育
・コミュニケーション技術
- 基礎看護技術確認

- 集合教育
・6ヶ月教育（民医連）
・読後討論会
- 基礎看護技術確認

- 基礎看護技術確認

4月
April

5月
May

6月
June

7月
July

8月
August

9月
September

10月
October

11月
November

12月
December

1月
January

2月
February

3月
March

看護職員研修

※2010年度研修実績

- 集合教育
- 5S
- エアマット
- …院内研修
- …委員会主催の学習会
- 経年別研修：芽研修
- ブリセプターミーティング
- BLS訓練
- 標準予防策
- …院内研修
- …委員会主催の学習会

- 経年別研修：葉研修
- 症例検討会
(卒後2～4年対象)
- 心電図
- 人工呼吸器
- …院内研修
- …委員会主催の学習会
- …院内研修
- …委員会主催の学習会

- 経年別研修：雷研修
- ブリセプターミーティング
- 血液ガス
- ICLS訓練
- 接遇
- 災害体験

- 経年別研修：華研修
- 2年目教育①
- 接遇
- …院内研修
- …委員会主催の学習会
- …院内研修
- …委員会主催の学習会

- 経年別研修：薰研修
- 読後討論会
(卒後2～3年対象)
- …院内研修
- …委員会主催の学習会
- …院内研修
- …委員会主催の学習会

- 中堅看護師研修
- 2年目教育②
- KYT
- 電解質
- BLS訓練
- 接遇

- 看護介護活動研究
交流集会
- CLS
- 緊急コール訓練
- …院内研修
- …委員会主催の学習会
- …院内研修
- …委員会主催の学習会

- …院内研修
- …委員会主催の学習会
- …院内研修
- …委員会主催の学習会

- …院内研修
- …委員会主催の学習会

継続教育

卒後3年間の初期研修後も、全職員が年1回以上研修を受ける機会を保障しています。全国の医療生協・民医連が主催する研修、看護協会をはじめとする外部研修への参加も積極的に行われています。

育成支援制度

条件を満たし、法人が認めた場合、認定看護師取得支援制度を利用することができます。現在、認定看護管理者が活躍しているほか、この制度を利用して専門教育機関に在学している看護師も在籍しています。

サポートナースのメッセージ



ステップアップ!



私たちの病棟は、主に手術を受ける患者さんが入院しています。患者さんが入院から手術前後まで安心して治療できるように、日々看護を行っています。また、退院に向けて他職種と連携を取りながら、全スタッフが力を合わせて頑張っています。ぜひ私たちと一緒に働きましょう。

当病棟は、内科の急性期病棟です。人の命と向き合うこともあります。患者さんが入院も多いので忙しいですが、その中でも患者さんの思いに少しでも添えるよう看護しています。和気あいあいとしたスタッフの中で、一緒に頑張れるフレッシュなパワーを待っています。

3病棟には、身体の不自由な患者さんがたくさん入院しています。患者さんが安全で安心して入院できるように、生活援助から医療的なことまで、介護士・看護師で協力して仕事をしています。患者さんについて、色々な意見交換を行い、楽しく明るい病棟づくりに取り組んでいます。

私たちの病棟は、他職種(PT、OT、ST)との連携を大切にし、患者さん一人ひとりのリハビリプログラムを作成しています。病棟リハビリ、レクリエーションを行い、患者さんと共に楽しく療養できる病棟づくりをしています。地域の病院との連携にも力を入れています。

外来は、内科、眼科、整形外科、外科があります。内科では、今、糖尿病専門外来に力を入れています。各科それぞれ日々学習しながら、どのようにしたら患者さんに喜んでもらえる外来になるか、気を付けて日々業務に頑張っています。一度、見学に来てください。

透析室では、入院と外来の患者さんへ透析を実施しています。患者さん一人ひとりに最適な治療が行えるよう、様々なスタッフ(医師・看護師・臨床工学技士)が専門性を発揮し、生活や仕事に応じた援助をするチーム医療を行っています。若さあふれる皆さんの笑顔とパワーを待っています。

私たちは、積極的に研修会に参加し、モチベーションを高めながら日々業務に当たっています。同時に各科医師と意見交換し、協力し合いながら、手術が安全に進行するよう努めています。患者さんの不安な気持ちにも心を配り、術前・術中・術後を通して、安心と安全を提供できる看護を目指しています。

内視鏡室



チーム医療

さまざまな職種と協力し合い、定期的なカンファレンスやラウンド、情報共有を進めています。専門分野の能力を発揮しながら、職種や部署に関わらず横断的に連携することで、患者さんを退院後までフォローします。

総合対策委員会

外科と内科の医師、管理栄養士、看護師で構成され、毎週全病棟を回診しています。予防から治療までNSTと連携し、活動しています。



NST委員会

適切な栄養管理を行うことを目的とし、多職種で構成されたメンバーで栄養状態の評価、栄養法の検討、病棟回診などを行っています。



医療安全推進担当者会議

全職場に担当者を置き、会議で検討した内容を各職場に周知しています。医療安全推進月間やKYT、5Sなどの活動を行っています。



転倒転落委員会

事例の分析だけでなく、患者さんの目線で危険な所はないかラウンドを行い、より安全な療養環境について考えています。



化学療法委員会

医師、薬剤師、看護師などの専門スタッフで構成され、化学療法をチームで安全に行うことを目的に活動しています。



感染対策委員会

院内感染の予防に努めるとともに、感染を広げないための対策を決めます。研修会の開催や、院内環境ラウンド、マニュアルの検討を行っています。



合同カンファレンス

毎週開かれる多職種合同カンファレンスでは、患者さんの事を全体で共有し、患者さんの立場に立った話し合いや意見交換を行っています。



入院在宅カンファレンス

病院と在宅部のスタッフが集まり、入院時の状況から、退院に向けて情報交換を行い、退院後も安心して生活できるよう検討しています。



看護師が活躍する外来

医師と連携を取りながら、看護師による専門外来や外来化学療法などの活動を行っています。患者さんが安心して自宅で療養できるように、多方面からサポートしています。

糖尿病専門外来

外来における糖尿病療養支援



糖尿病専門外来は、糖尿病に罹患している患者さんをより専門的に多職種のチームで関わり、教育・指導し、患者さんに安心して治療を受けていただけるようにと開設されました。患者さん一人ひとりに満足していただけるよう、皆で頑張っています。

外来化学療法室

生活の質 (QOL) を保ちながら



外来化学療法室は、患者さんが入院せずに、通院しながら化学療法を行っています。2010年に化学療法室をリニューアルし、専属の看護師を配置することによって、安心安全な化学療法とセルフケアを支援しています。

看護師としてのさまざまなステージがここに

徳島健康生活協同組合では、病院だけでなく、診療所や地域にて行く訪問看護まで、看護師の働くフィールドは幅ひろく広がっています。地域に根ざしたさまざまな場所で、看護の継続性を大切にしています。

診療所

在宅でその人らしさを支える

- 健生内町診療所
- 健生西部診療所
- 健生阿南診療所
- 健生石井クリニック

外来診療に加えて、病気や何らかの障害のため受診が困難となり、在宅での治療を望む方に往診・訪問診療を行っています。患者さんや家族との出会いを大切にし、なじみの地域と住み慣れた家でその人らしい人生を送れるようお手伝いしています。他の在宅サービスと連携しながら、安全で安心した医療が提供できるよう日々努力しています。

健生内町診療所 看護師長木下



小児科

地域に根ざしたクリニック

- 健生きたじまクリニック



一般診療とともに乳児健診や予防接種など、保健予防活動にも力を入れています。子どもの健やかな成長を家族とともに喜び、「すくすくっ子くらぶ」などの子育て支援にも積極的に取り組んでいます。地域に根ざし、子どもから大人まで気軽に相談できる、親しみやすいクリニックを目指して頑張っています。

健生きたじまクリニック 看護師長江川



訪問看護ステーション

ネットワークを生かした継続看護

- とくしま健生訪問看護ステーション
- 西部健生訪問看護ステーション
- 山城健生訪問看護ステーション

在宅療養を希望する利用者さんや家族の想いを大切にし、その人の立場に立って、看護の専門家として、保健・医療・介護関係機関や職員と連携しながら活動しています。困ったときには 24 時間いつでも対応できる体制をとり、住み慣れた家や地域で安全・安心して生活できるよう、在宅療養をお手伝いしています。

とくしま健生訪問看護ステーション 所長神野



よくある質問 Q & A

Q どのような看護師を求めていますか？

A 患者さんから学び、職員間で支え合う人間として成長していく努力ができる人。



Q 夜勤はいつから始まりますか？

A 概ね 6 月から、夜勤トレーニングとして先輩看護師とダブルで深夜・准夜業務を複数回実施します。夜勤の開始時期は、個々の到達にあわせて決定します。

Q 将来、結婚・出産しても仕事を続けることはできますか？

A 多くの看護師が結婚・出産後も継続して勤務しています。看護部では、働き続けられる職場を目指すとともに、育児休暇中の母子を対象とした子育て支援として、「健生ママ友の会」を開催するなど育児や仕事復帰への不安にも配慮しています。

徳島健生病院

〒770-8547 徳島市下助任4丁目9番地

【TEL】病院代表:088-622-7771

【URL】<http://kenkou-seikyou.com/>



【アクセス方法】

- 徳島駅前発 7番乗り場「川内支所前」行き
(約10分)「八幡社前」下車
- 徳島駅前からタクシーで約5分
- 徳島駅から徒歩で約20分

[病床数]

4病棟186床

- ・一般病棟
- ・障害者施設等病棟
- ・回復期リハビリ病棟

[関連施設]

健生内町診療所、健生西部診療所、健生阿南診療所、健生石井クリニック、健生きたじまクリニック、健生石井老健うぐいす、とくしま健生訪問看護ステーション、西部健生訪問看護ステーション、山城健生訪問看護ステーション、とくしま健生デイサービスセンター、とくしま健生ヘルパーステーション、健生さわやか在宅介護支援センター、健生かがやき在宅介護支援センター、健生歯科、健生歯科なると、健生虹の家、三加茂フィットネス34

- 厚労省認可臨床研修指定病院
- 日本医療機能評価機構 病院機能評価認定
- 電子カルテオーダーリングシステム
- 徳島県はぐくみ支援企業表彰 くるみんマーク認定



徳島健康生活協同組合

〒770-8547 徳島市下助任町4丁目9番地

【TEL】総務部 088-654-8363

<http://www2.tcn.ne.jp/~hcoopt/>